

# 「最期まで地元で暮らしたい」

## 介護って どんな仕事？



介護職員（介護福祉士など）

食事、入浴、排泄等の身体介護のほか、訪問介護員の場合は通院や買い物、調理などの生活援助も行います。



ケアマネジャー

利用者に必要な介護サービスを総合的に判断し、介護サービス計画（ケアプラン）を作成します。



生活相談員（社会福祉士など）

施設で利用者の入所や生活に関する相談・指導を行うほか、関係機関との連絡・調整も担います。



機能訓練指導員（理学療法士など）

利用者の身体機能の維持・向上のため、個別のプログラムに基づいた訓練を行います。



医療職員（看護師など）

主治医やケアマネジャーなどと連携しつつ、利用者の病気や障がいに応じた健康管理などを行います。

介護の現場として代表的なのが、国の介護保険制度に則り、様々な困りごとをサポートする各種事業所です。家での生活を助ける「訪問介護（ホームヘルプ）」や「訪問看護」、通いで利用する「通所介護（デイサービス）」や「通所リハビリ（デイケア）」、施設で暮らす「特別養護老人ホーム（特養）」や「介護老人保健施設（老健）」など、様々な形でサービスを提供しています。



詳細は[こちら](#)

## 地域密着型 サービス事業所とは

- 認知症対応型通所介護
- 地域密着型通所介護

小規模な施設で、入浴、食事、機能訓練、レクリエーションなどの介護や支援を日帰りで提供します。利用者は自宅などで暮らしつつ、日中の生活のサポートを受けることができます。



- 認知症対応型共同生活介護

ホームで少人数（1ユニット9人以下）の共同生活を送る利用者に食事、入浴などの介護や支援、機能訓練補助を提供します。利用者は常に生活のサポートを受けながら暮らし続けることができます。

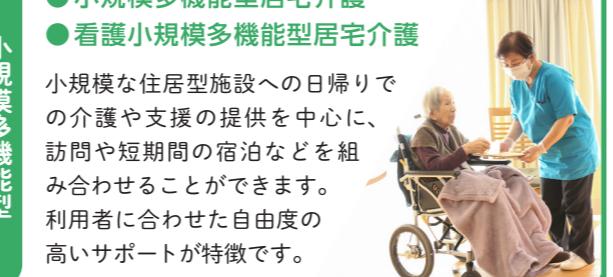


- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 小規模多機能型居宅介護
- 看護小規模多機能型居宅介護

1日複数回の定期訪問に加え必要に応じて24時間随時対応で、介護職員による身体介護や生活援助や、看護師による療養支援などを提供します。利用者は自宅で暮らしつつ、必要なサポートを受けることができます。



小規模な住居型施設への日帰りでの介護や支援の提供を中心に、訪問や短期間の宿泊などを組み合わせることができます。利用者に合わせた自由度の高いサポートが特徴です。



デイサービス

定期巡回



「そんな想いを、支えたい」



介護編

- 地域密着型サービス事業所 -

高齢化率の高まりに伴い、全国的に人材不足が続く介護業界。北本市も決して例外ではありません。誰もが自分らしくより豊かに生きられるまちであるために、もっとこの仕事の魅力を広めたい。そこで今回、「地域密着型サービス事業所」に焦点を当て、現場で活躍する“フクシビト”の皆さんにお話を伺いました。

目の前の人の暮らしに寄り添い、支えるこの仕事の魅力を、ぜひ感じてみてください。

岡高齢介護課介護担当  
(☎ 594-5540)



広報きたもと No.1056